

西条市の小学生が実験を通じて防災について学びます！

松山港湾・空港整備事務所と高松港湾空港技術調査事務所は、総合授業の一環として、西条市立吉井小学校6年生を対象に防災に関する出前講座を実施します。

現在、東予港で整備を行っている耐震強化岸壁の役割や、地震について学ぶとともに、台車やペットボトルを使った液状化実験を通して、防災に関する知識を深めることを目的としています。

【概要】

日時：平成29年9月27日(水)10:10～11:15

場所：西条市立吉井小学校(西条市玉之江235-1)(別紙-1地図参照)

対象：西条市立吉井小学校6年生(25名)

※取材については、取材申込書(別紙-2)により、事前に FAX (089-946-8010)でお申し込み下さい。

(お申し込み期限:平成29年9月26日(火)16時まで)

※本施策は、四国圏広域地方計画「No.5地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト」に該当します。

【問合せ先】

○出前講座、耐震強化岸壁について

国土交通省 四国地方整備局 松山港湾・空港整備事務所
企画調整課長 西山 文彦 (ニシヤマ フミヒコ)
(TEL 089-951-0162)

東予港出張所長 川口 悦史 (カワグチ エツシ)
(TEL 0898-64-3650)

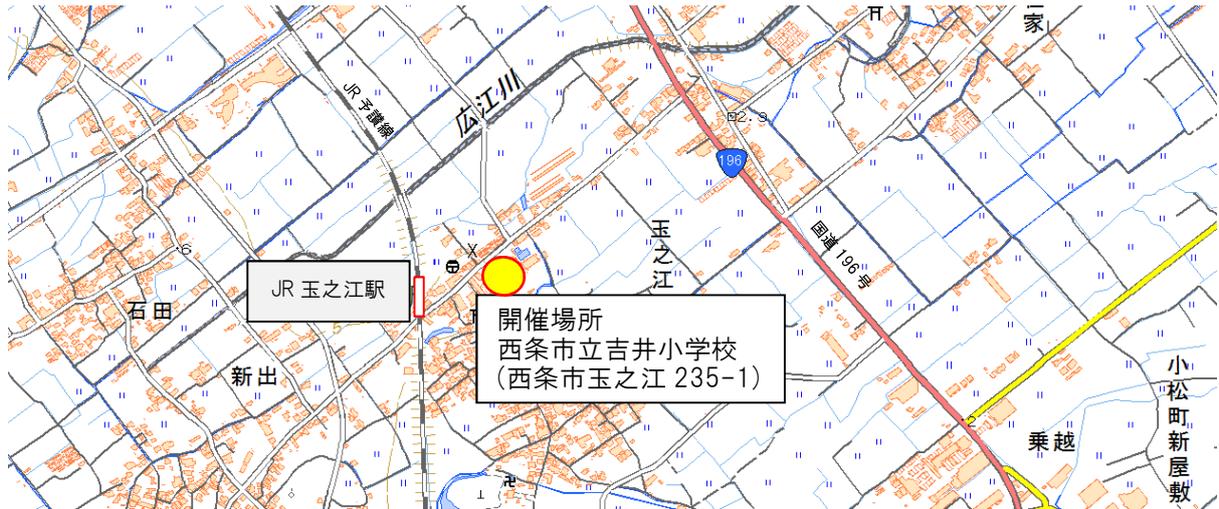
○液状化実験について

国土交通省 四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所
港湾施設分析評価官 伊藤 春樹 (イトウ ハルキ)
(TEL 087-811-5662)

【記者の皆様へ】

開催場所までの移動については各自で対応をお願いします。

位置図(開催場所)



昨年度実施状況



防災に関する講義の様子



液状化実験の様子

